

応用物理学会 有機分子・バイオエレクトロニクス分科会 研究会
「有機分子・バイオエレクトロニクスの最新動向」

日時: 2015年5月28日(木)および29日(金)

場所: 富山大学 黒田講堂 会議室(〒930-8555 富山市五福 3190)

<http://www.u-toyama.ac.jp/access/gofuku/index.html>

(宿泊・討論会: 呉羽ハイツ)

参加費: 5,000円 宿泊費: 10,000円 懇親会費: 4,000円

※会員の方は会誌 Vol.26, No.2 をご持参下さい。会員外の方はテキストを 1,000円で購入いただきます。

なお、学生の方は参加費無料です。

問い合わせ先: 富山大学 中 茂樹 (nak@eng.u-toyama.ac.jp)

趣旨: 近年、有機デバイス、バイオチップ、バイオセンシングなど有機分子・バイオエレクトロニクス分野の研究が盛んに行われています。本研究会では、この有機分子・バイオエレクトロニクス分野において第一線でご活躍されている方々にお集まりいただき、最新動向をご紹介いただくとともに、専門の異なる方々とのディスカッションを通じて交流を深め、当該分野のさらなる発展を目指します。

プログラム:

5月28日(木)

13:00~13:30 下田達也(北陸先端大) 【招待講演】液体シリコン関連の材料合成と製膜プロセス

13:30~13:45 山田俊樹(情通機構) 有機電気光学材料開発とその性能評価技術開発

13:45~14:00 峯廻洋美(産総研) プリンテッドエレクトロニクスに向けた有機半導体単結晶薄膜の
印刷技術と非対称置換型材料の探索

14:00~14:15 辛川 誠(大阪大学) 有機薄膜太陽電池用材料開発

14:15~14:30 宇野真由美(産技研) 高性能塗布型有機半導体トランジスタと有機論理回路への応用

14:30~14:50 【休憩】

14:50~15:20 高村 禅(北陸先端大) 【招待講演】微小流体デバイスを用いた生体試料の高感度分析

15:20~15:35 金 賢徹(KAST) 様々な元素で作製された機能的微粒子の

1 細胞計測技術への応用

15:35~15:50 細川千絵(産総研) 集光レーザーを用いた神経細胞ネットワークの局所光操作

15:50~16:05 龍崎 奏(九州大) 圧力雰囲気下における酸化還元グラフェンの作製と評価

16:05~16:20 久保若奈(理研) プラズモニクナノ構造体を利用した太陽電池

16:20~16:40 【休憩】

16:40~17:10 岡田裕之(富山大) 【招待講演】フレキシブルエレクトロニクスを目指した

自己整合有機トランジスタと応用

19:00～21:00 懇親会

21:30～22:30 有機分子・バイオエレクトロニクス研究討論会

5月29日(金)

9:00～9:15 三浦篤志(北海道大) 単一エアロゾル液滴のレーザー捕捉・顕微分光

9:15～9:30 山下一郎(奈良先端大) 遺伝子検出チップの要素開発と統合

9:30～9:45 遠藤洋史(富山県立大) 微細リンクル加工技術による機能性表面の開発

9:45～10:00 真島 豊(東工大) STM/STSによる単一ナノ粒子・分子計測と

無電解メッキナノギャップデバイス

10:00～10:15 大城敬人(阪大) ナノデバイスによる生体高分子識別の単分子化学

10:15～10:35 【休憩】

10:35～10:50 坂上 知(早稲田大) イオンの自発再配列を利用した高性能有機発光デバイス

10:50～11:05 野田 啓(慶応大) コンタクトドーピングに基づく有機トランジスタの素子設計と

国際標準化への展開

11:05～11:20 葛本恭崇(シャープ) ベンゼンチオール誘導体修飾による金表面の物性変化:

仕事関数とその熱安定性および水接触角

11:20～11:35 渡邊康之(諏訪東京理科大) バンド伝導を勘案した縦型有機トランジスタ

11:35～11:50 安藤正彦(日立製作所) ペンタセン薄膜トランジスタの信頼性物理

アクセス:

富山大学 黒田講堂 会議室

◆JR 富山駅から市内電車で約20分、徒歩5分

(JR 東京駅から JR 富山駅まで所要時間約2時間10分)

(JR 新大阪駅から JR 富山駅まで所要時間約3時間10分)

呉羽ハイツ

◆富山駅より呉羽ハイツ専用バスで約20分